

第1回福岡市地球温暖化対策実行計画協議会 議事録（要旨）

日時 平成27年11月27日（金）14時～15時半

場所 天神NKビル A・B会議室

【議事及び主な意見】

1. 会長・副会長の選出

福岡大学名誉教授 浅野委員が会長、九州大学総合理工学研究院准教授 萩島委員が副会長に選出された。

2. 福岡市地球温暖化対策実行計画の策定について

(1) B A Uケースの推計方法について

- ・今の推計方法には、外的な条件の変化が反映されていないため、それを含めて精緻化しないといけない。
- ・国等の外部による対策と市による対策を整理し、外部の対策がB A Uに反映されるようにすること。例えば、2019年以降、照明は全てLEDに入れ替えることが決まっており、自動車の燃費が向上し、買い替えが進むのは確実である。こういった条件を反映したB A Uにするべき。

(2) 施策体系（案）について

- ・省エネ行動は、実施率の高低ではなく、対策効果の大小に着目し、省エネ効果が高いものをピックアップし、施策に反映するべきである。
- ・マスコミの役割として最も重要なのは、市民に事実を理解してもらうよう正しい判断基準を示すことである。
- ・実行計画の施策は、福岡市の特徴をしっかりと押さえて、市が九州のトップランナーになるように工夫するべき。
- ・施策を示す際は、個人、建物、地域全体、市全体の範囲でできるものに分けてマトリックスを作り、各主体のやるべきことに印を付ける等してわかりやすく示す。

3. その他

次回は2月2日、14時～16時に開催する。